

Laser Safety Plate

レーザ遮光プレート

レーザの散乱光から眼と身体を守ります。レーザ管理区域をわけるなど、レーザ遮光板としてご使用ください。

光学濃度 (OD値) が6以上で不可視光のファイバー・YAGレーザの波長に対応しています。

レーザ遮光プレート

製品仕様表: Type (LSPFT, LSPFY), 材質 (塩ビ, アクリル), 規格 (適合規格), 対応レーザ (ファイバー/YAG), 対応波長 (950~1150, 920~1150), 光学濃度 (6以上, 7以上), 可視光線透過率 (31%, 40%), 厚さ (3mm, 3.5mm), 色 (緑). 標準タイプと穴加工付タイプ (2H, 4H, 6H, 8H) の図解と寸法公差 (±0.5mm) を示す。

製品仕様表: Type, 材質, 規格, 対応レーザ, 対応波長, 光学濃度, 可視光線透過率, 厚さ, 色. 標準タイプと穴加工付タイプ (2H, 4H, 6H, 8H) の図解と寸法公差 (±0.5mm) を示す。

標準タイプ

標準タイプ仕様表: Type, A, B, T の寸法と透過率 (3%, 3.5%) の関係を示す。

穴加工付タイプ

穴加工付タイプ仕様表: Type, 穴数, A, B, T の寸法と透過率 (3%, 3.5%) の関係を示す。

標準タイプ基準単価 (LSPFT・LSPFY)

標準タイプ基準単価表: 型式 (LSPFT 3, LSPFY 3.5), T, A の寸法ごとの単価 (円) を示す。

F寸の指定範囲

2H・4H選択時: d(d1)+2.5≤F≤A-d(d1)-5. 2HL選択時: d(d1)/2+2.5≤F≤A-d(d1)/2-2.5. 6H・8H選択時: d(d1)+2.5≤F≤(A-d(d1)-5)/2が必要。6寸の指定範囲: 2HL選択時: d(d1)/2+2.5≤G≤B-d(d1)/2-2.5. 2HL・4H・6H選択時: d(d1)+2.5≤G≤B-d(d1)-5. 8H選択時: d(d1)+2.5≤G≤(B-d(d1)-5)/2が必要。

穴加工費

穴加工費表: 穴加工タイプ (2H, 4H, 6H, 8H), 穴径 (N/P), 単価 (円) を示す。

標準タイプ

標準タイプ仕様表: 型式 (LSPFT 200), A, B の寸法と単価 (円) を示す。

穴加工付タイプ

穴加工付タイプ仕様表: 型式 (LSPFT 200), 穴径 (A/B), 単価 (円) を示す。

追加工指定時は

追加工指定時は仕様表: 追加工タイプ (S), 単価 (円) を示す。

変更仕様表: Alterations (アルミフレームのブラインドジョイント用切欠き), Code (F, E, J, K, CN, ACC, ACR), Spec. (穴加工の種類と寸法), V/1Code (200, 400) の仕様と図解を示す。

Laser Safety Sheet

レーザ遮光シート

レーザの散乱光から眼と身体を守ります。レーザ管理区域をわけるなど、レーザ遮光板としてご使用ください。

厚さ0.5mmの軟質性塩ビ製品のためハサミやカッターでカットができ、既設のガラス窓等に貼り付け可能です。平面だけでなく、曲面にも貼り付けることができます。

レーザ遮光シート

製品仕様表: Type (LSSY), 材質 (ポリ塩化ビニル), 規格 (適合規格), 対応レーザ (ファイバー/YAG/炭酸ガス), 対応波長 (808~2100, 10600, 266~355, 1064), 光学濃度 (3以上, 5以上), 可視光線透過率 (30%), 色 (ブルーグレー). 設置方法の図解と寸法公差 (±0.05mm) を示す。

製品仕様表: Type, 材質, 規格, 対応レーザ, 対応波長, 光学濃度, 可視光線透過率, 色. 設置方法の図解と寸法公差 (±0.05mm) を示す。

標準タイプ基準単価表: 型式 (LSSY 5), 長さ (50~1000mm), 単価 (円) を示す。

数量スライド価格

数量スライド価格表: 数量区分 (1~5, 6~10), 標準単価, 割引率 (5%), 出荷日 (即日) を示す。

光学性能



光学濃度 (OD値) とは

光学濃度 (OD値) は光学フィルターを透過する入射光の減衰率であり、次の式で計算されます。OD値が大きくなれば、入射光の減衰率も大きくなり、保護性能が高い事になります。

安全上の注意

輸送途中等に製品にキズや変形が生じる恐れがあります。使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。本製品はレーザ保護用の製品ですが、本製品によって破損が生じないこと、眼や身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

注意事項

- ① 対応するレーザ (※光学性能のグラフを参照) 以外のレーザ光に使用しないでください。② この製品を設置しても絶対にレーザビームを直接のぞきこまないでください。③ 溶接用遮光板として使用しないでください。④ 一度でも大きなレーザエネルギーを受けたり、損傷が発生した場合は、使用しないでください。

保守・保管

- ① 製品に直接他の物体や硬いものが接触したりキズがつかないように取り扱ってください。② 使用後は製品に粉じん等が付着し続けないよう、定期的な汚れ落とし、きれいに使用してください。③ 直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。④ ガラスや金属に粘着剤で貼り付けて使用される場合は、変質や変形を起こすことがありますのでご注意ください。また、50℃を超える可能性がある条件下でこの製品を使用しないでください。製品が変形する可能性があります。

洗浄方法

- ① 本製品が汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを落とし軽く拭いてください。汚れた手袋、タオル、布などを使って、製品を拭かないでください。② 有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性がありますので、これらの薬品を洗浄には使用しないでください。③ LSPFT・LSPFYに消毒が必要な場合は、消毒用アルコールを染み込ませたガーゼ、布などで製品を拭き取り、処理後はしっかりと液分を拭き取ってから使用してください。

交換の目安

- ① レーザ光が当たり融融などの変化が認められる場合。② 本製品に、キズ、割れなどの外観の変化や局所的な変色などが確認できた場合。

改造・修理等

- ① 製品の改造 ② 破損部分の接着剤等による修理 など

